



都市地下空間活用研究会

Urban Underground Space Center of Japan

USJ NEWS LETTER

平成31 (2019) 年1月 No.16

新宿駅東西自由通路の見学会報告

去る12月19日、「新宿駅東西自由通路」現地見学会を実施しました。当日は新宿駅東口ルミネエスト1階に集合、ここで保護具を着用し、さっそく東口改札より地下作業現場へ移動しました。地下1階掘削部で現在の工事状況の説明を聞き、現場内を順に見学させていただきました。現地では新宿区新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 金山拓郎様、並びに東日本旅客鉄道株式会社 東京工事事務所新宿ターミナル副課長 新宿駅改修グループリーダー高橋 徹様他の皆さまにご案内いただきました。新宿駅東西自由通路の見学後、西口改札から出て西口地下広場へ移動し、そこで新宿ターミナル協議会様による、統一案内サイン等の説明並びに見学を行いました。

当研究会から予定21名全てご出席いただきましたが、今回も申し込み多数のため、一部事前に参加を調整させていただくになりましたことをこの紙面をお借りして重ねてお詫び申し上げます。

◆新宿駅東西自由通路の概要

新宿区では、快適な歩行者空間の充実と回遊性の向上のため、新宿駅の東西自由通路の整備を促進するとともに、新宿駅東西広場及び駅周辺の再整備を進めています

新宿駅東西自由通路の整備では、平成22年に「社会資本総合整備計画（新宿駅周辺整備）」等を策定し、平成24年9月に工事着手しました。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催にあわせた供用を目指しています。

■新宿グランドターミナルの再編イメージ

交流軸の構築 **連携空間の創出**

持続的な発展への挑戦

歩行者優先の駅前広場のイメージ (西口)

新宿セントラルプラザのイメージ

新宿テラス (East) のイメージ (東口)

■交流軸

- 新宿グランドターミナル
- 東西骨格軸
- ターミナル軸
- ターミナルシャフト

■連携空間

- 歩行者優先の広場
- 車両系機能 (バス、タクシー乗降場、駐車場出入口等)
- 新宿セントラルプラザ
- 新宿テラス
- エントランス

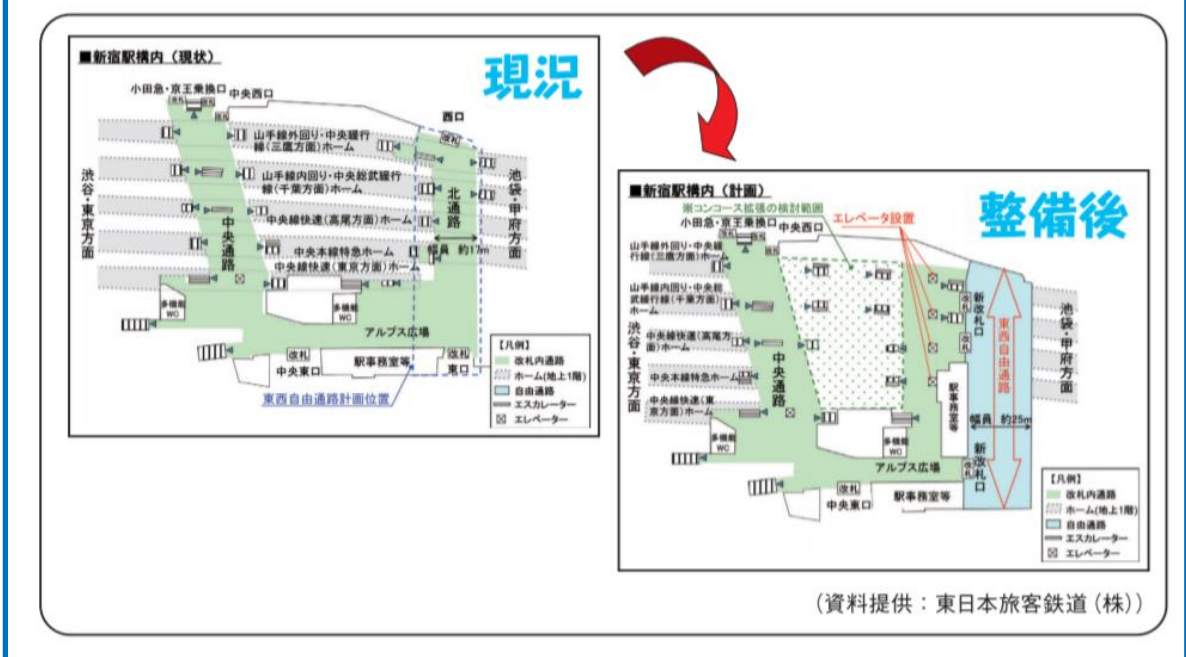
新宿駅は1日約75万人が利用する、日本最大のターミナル駅の一つです。東西の往来が駅により分断されていることが永年の課題でした。この課題を解決するため、新宿駅の東口改札と西口改札を結ぶ改札内通路を拡幅し、改札位置を変更して、東西の往来が可能な自由通路を整備しています。これにより東西方向の歩行者の回遊性を高め、駅周辺の魅力あるまちづくりや歩行者ネットワークの形成に貢献することを目指しています。あわせて改札内コンコースの拡幅などを通じて、改札内コンコースや通路の混雑緩和を図るとともに、ホームへ通じるエレベーターを新設し、利便性向上を図っています。

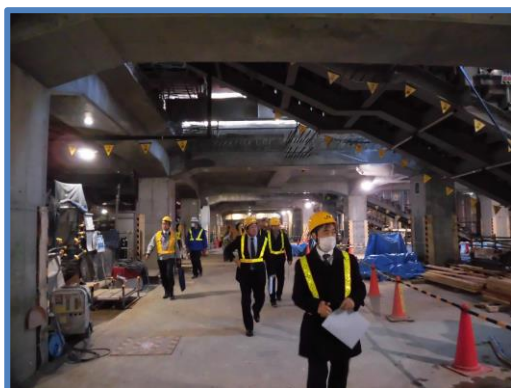
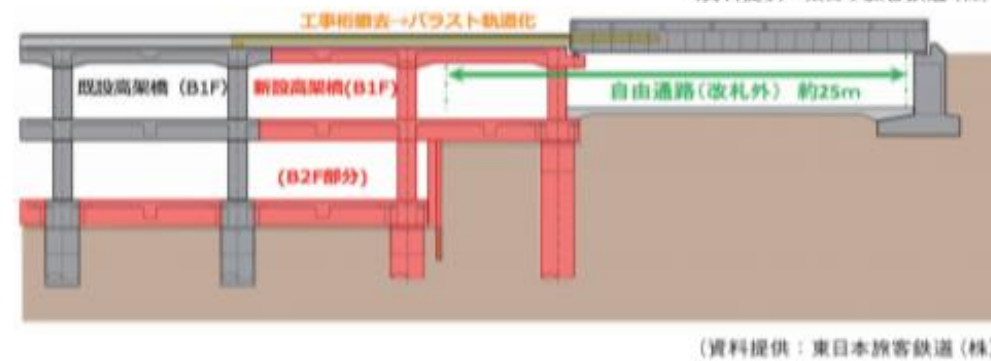
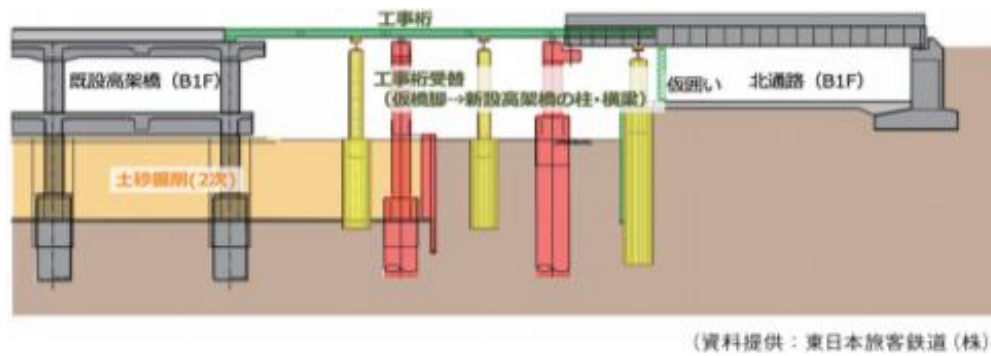
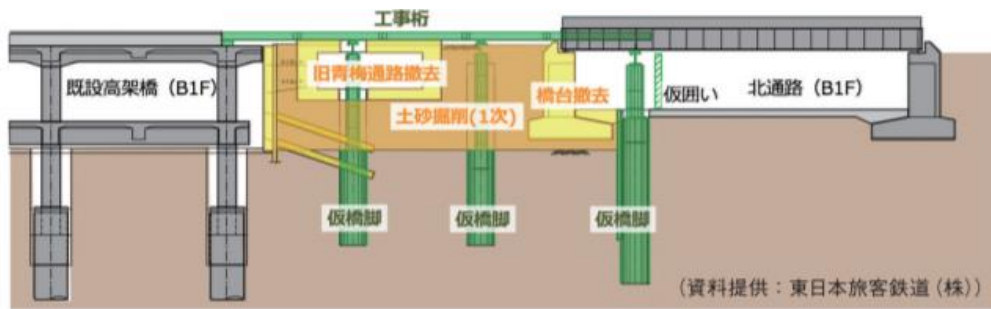
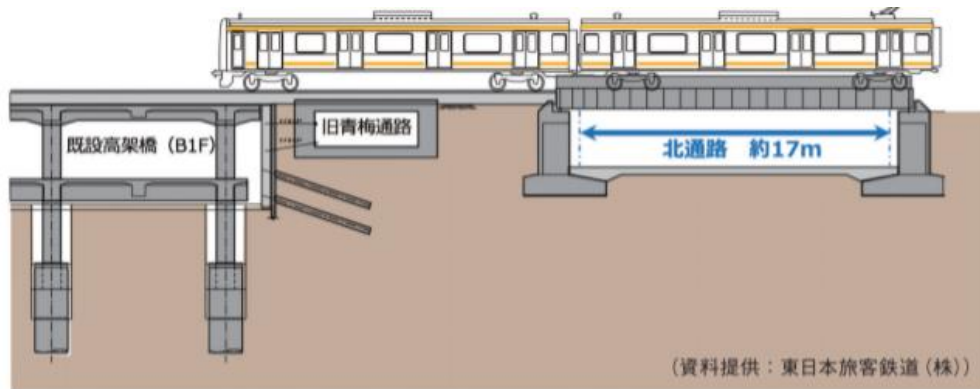
[1] 事業主体	新宿駅周辺地区都市再生協議会
[2] 整備場所	JR新宿駅構内
[3] 延長幅員	延長：100m 幅員：25m
[4] 事業方法	国及び区の補助事業を活用

◆工事の手順

工事前の北通路の幅員は約17mでした。この北通路を拡幅するため、線路を支える仮の橋脚と工事桁を設置し、地下1階部分にあたる橋台等の既設構造物や土砂を撤去します。その後、工事桁を支える新しい高架橋の柱等を設置し、更に仮橋脚と地下2階部分の土砂を撤去します。これで地下2階部分を含む新設の高架橋等が完成し、工事桁を撤去して自由通路が完成します。現在、高架橋躯体工をほぼ終え、階段・昇降設備設置工、建築・設備考・電気等の工事を進めているところです。

- ◎ 西口・東口の改札を移設し、北通路を自由通路化
- ◎ 幅員を17mから25mに拡幅
- ◎ E Vを4基新設
- ◎ 供用開始は、平成32年頃（完成は平成33年）
- ◎ 事業主体は、新宿駅周辺地区都市再生協議会（平成28年度より）





◆統一案内サイン等の概要

新宿ターミナル協議会は新宿駅及びその周辺部を対象として、利用者本位のターミナルの実現に向け、多様な関係者が連携して利便性の向上に取り組むことを目的として、平成27年6月に発足しました。学識経験者、地方公共団体、新宿ターミナルを形成する交通事業者、施設管理者により構成されていて、当会の岸井隆幸会長がその座長を務めています。

サイン計画では事業者ごとに異なる案内サインを統一し、分かりやすく改善しています。また、出口付近など、主要な移動経路上に図解サインを新たに設置しました。

○事業者ごとに異なる案内サインを統一し、分かりやすく改善

【基本レイアウト】

結節空間ロゴ (施設等のまとまりを表現)

↑ 西口 地下広場 West Concourse

JR線 JR Lines | 小田急線 Odakyu Line | 京王線 Keio Line

← ピクトグラム+路線名+路線マーク

→ 主要な歩行目標地

← TAXI 東京都庁・中央公園方面 for Met. Government, Chuo Park

【整備例】

(現状) → (整備後)

乗換えや地上・地下の移動等に使用されるエレベーターの位置を分かりやすくするための案内サインを整備し、バリアフリーの情報を充実しています。更に、ターミナルの地上から地下部へ通じる入口において、デザイン・表記を統一した案内サインを整備し、街から駅への案内を充実していました。

サイン計画 (地下部入口)

○ターミナルの地上から地下部へ通じる入口において、デザイン・表記を統一した案内サインを整備し、街から駅への案内を充実

【基本レイアウト】

地下部情報(結節空間ロゴ、ピクトグラム、路線名(日・英)、路線マーク)

新宿ターミナル Shinjuku Terminal

丸の内線 Marunouchi Line | 大江戸線 Oedo Line

西口 地下広場 West Concourse

JR線 JR Lines | 小田急線 Odakyu Line | 京王線 Keio Line

新宿ターミナルロゴ

下向き矢印

出口番号 B17